



暉幸さんのゆめ

食肉加工を体験したい!

そこで

ソーセージを 手作りしてきました!



ゆめの かけはし

子どもたちの“ゆめ”を
応援するコーナーです。
今回は、郡山市の
遠藤 暉幸さん(8歳)の
“ゆめ”をかなえるお手伝いをします!



お肉を詰め終えたら、食べやすい大きさにそろえて出来上がり。
暉幸さん 指一本分くらいかな?
高橋さん よく見ているね。とてもきれいな仕上がりだよ。

暉幸さん えい!
高橋さん カいっぱいがんばって!

羊の長〜い腸に、専用の器具で肉を詰めていきます。力を使う作業に真剣な表情の暉幸さん。



高橋さん ソーセージは羊の腸を使った食べ物なんだよ。
暉幸さん 中身はなんですか?
高橋さん うちでは「やまと豚」というブランド豚のひき肉に、玉ねぎやスパイスを加えてオリジナルの味にしているんだ。

大好きなソーセージがどうやって作られるか見てみたかったという暉幸さん。「ハム工房都路」で手作りソーセージに挑戦です。



協力:ハム工房都路 高橋 典一さん

身近な食材の裏側を知ることができた“おいしい”体験でした。

——二人に感想を聞いてみました。
暉幸さん 楽しかったし、勉強になりました。
高橋さん これからも子どもたちに本物の味を伝えていきたいと思えます。

出来立てのソーセージをフライパンで焼いて、早速いただきます。妹の咲希さんと花歩さんも思わず「おいしい〜」と笑顔に。



キビタンギャラリー

ぼくのイラストを送ってね!
詳しくは10ページへ



荒井 菜緒さん
5歳(白河市)



佐藤 碧依琉さん
6歳(福島市)



鈴木 李彩さん
7歳(白河市)



村越 彩香さん
7歳(福島市)

渡辺 奈桜さん
6歳(大玉村)



渡辺 星奈さん
4歳(大玉村)



渡辺 星奈さん
4歳(大玉村)